

○事業所名	放課後デイサービスあゆむ			
○保護者評価実施期間	令和 8 年 2 月 4 日 ~ 令和 8 年 2 月 13 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	17
○従業者評価実施期間	令和 8 年 2 月 4 日 ~ 令和 8 年 2 月 13 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 2 月 20 日			

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	必ず運動プログラム・創作プログラム・社会性プログラムのバランスのとれた行事予定を作成しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・一週間単位でも、曜日指定の利用であってもバランスよく参加できるように調整しています。 ・利用者さんから聞き取った希望の活動を取り入れたり、その時々が発生している課題に向き合う活動も入れています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定型の活動で安定を好まれる方と、マンネリを嫌い刺激を求められ方がおられるので、今後もバランスを見ながら、計画していきます。 ・同じ活動でも、ルールや用具の変更や、縦割りグループや能力別グループで行うなど、異なる形式も取り入れて、工夫していきます。
2	利用時の様子をできるだけわかっただけのよう、連絡ファイルの記録を丁寧に行っています。	活動の内容だけでなく、本人の頑張っている姿、うまくいったこと、支援の状況等を記入しています。お仕事や送迎で毎日お会いできない保護者にも、事業所での様子を家庭で共有していただき、認めたり、話題にしてもらえるようにしています。	ご家庭での姿もお知らせいただき、事業所との違いや共通点などを共有し、支援に活かしていけるよう努めていきます。
3	広範囲の市内複数校と特別支援学校との利用者さんがおられ、多様性があり、個々を尊重しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの学校、それぞれの個性から、良いところに着目した関係性作りをしています。 ・特性に応じて、ことば、文字、イラスト、スケジュール板等を使い、説明や流れが理解できるよう工夫しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いに関心を持ち、助けたり、手伝ってもらったり、協力し合い、自分も他人も大事にできる活動を取り入れていきます。 ・一人ひとりの良いところ探しをしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	クリーン活動やおやつショッピングなど、地域に出ていく活動は行っていますが、地域の子どもと接する機会は少ないです。	複数の学校からの利用があり、地域の一つの児童クラブ等との交流は難しい状態ですが、児童館は、去年は3月の春休み市内の児童館に出かけ、児童館の利用者さんにルールを教えてもらったり、一緒に遊んだりしました。部屋が分散する為、利用者数が多いと、安全性を鑑み、全員での利用が難しくなる時があります。学校の振替休日時に、利用者で出かけることがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館の受け入れ体制を確認の上、全員での利用の際は非常勤職員を増員して対応をしていきます。(3月の春休みに計画しています)また、選択制で希望者のみ少数で利用する等の工夫を検討していきます。 ・公園への外出時に、地域の方と挨拶をしたり、公共のルールを教えながら一緒に遊んでいるので、継続していきます。
2	保護者参加やきょうだい参加の活動はできていません。	12月に保護者向けの研修会時に、きょうだい支援を含めた家族支援の内容で研修を行いました。が、保護者やきょうだい参加での活動は行っていません。	行事として行うのは難しいですが、保護者や家族と一緒に参加できるイベントを紹介したり、ペアレントトレーニングの情報をお知らせしていきます。
3			

